

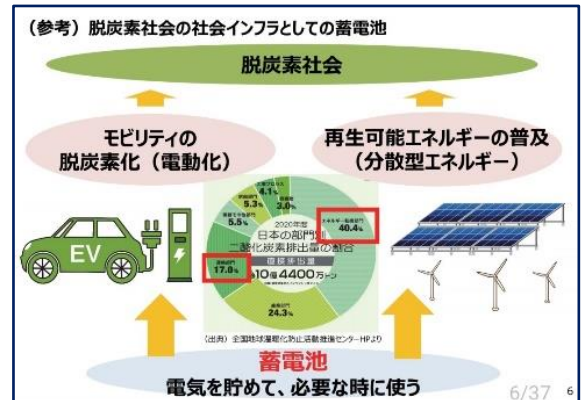


【バッテリー人材育成に向けた洲本実業の先進的取組～電気科～】

令和6年4月10日

【バッテリー人材育成・確保の強化と産学官の取組】

本校では、今年度から将来性と魅力を兼ね備えた**バッテリー教育**を導入します。新しい時代に対応した特色ある学校づくりに繋がるもので、他校に先駆けて教育プログラムの実施に向けて取り組んでいます。世界が**脱炭素社会**（温室効果ガス排出のない社会）の実現に向かっていく中、**蓄電池産業の発展と競争力強化**のためには**バッテリー人材**の育成・確保は必要不可欠です。蓄電池は、**再生可能エネルギー**（自然資源から得られるエネルギー）の需要供給の調整、**モビリティ（移動手段）の電動化**に不可欠な社会インフラ（施設・設備）となり、蓄電池市場も急速に拡大する見込みです。そこで、産学官（産業・学術・政府）が協力して「関西蓄電池人材育成等コンソーシアム」という組織を設立し**バッテリー人材育成**に取り組んでいます。2030年までに国内製造能力確保の目標に向けて、蓄電池製造に係る人材を合計2.2万人育成・確保することを目指しています。



【洲本実業における取組】

地元淡路島には蓄電池産業関連の企業があり、卒業生も多数就職しています。学びの専門性、社会の動向、地域性等を鑑みて、本校生徒には、「バッテリーの社会的意義と最新動向」「バッテリーの種類と用途」「バッテリーのものづくり理解」等、**バッテリーについて学びながら興味・関心を持つことが重要かつ有益**であると考えています。その取組の第一歩として、昨年度は「バッテリー人材育成のためのデモ授業」を2回実施しました。

★11月2日（木）：「リチウムイオン電池が注目されている理由」「バッテリー業界の現状と未来」「リチウムイオン電池の製造工程と仕事、将来の選択肢」について学びました。松下弘二先生が講義し、地元企業のパナソニックエナジー、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ、そして近畿経済産業局から視察に来校されました。

★1月19日（金）：「前回の振り返りと電池の構造」「リチウムイオン電池の製造工程と仕事、将来の選択肢」について学びました。今回は、松下先生に加えて、プライムプラネットエナジー&ソリューションズの方から講義を受けました。また、その他企業や公的機関から多数来校されました。**産業界もかなり力を入れて取り組んでいます。**



～今後、本校生がバッテリーに興味を持ち学びを深めることができるよう基礎知識や最新の技術動向を学ぶ機会を提供し、将来、**社会や産業の発展に貢献する人材**が多数輩出されることを期待します。～